

書籍名	著者名	出版年月	出版社
作業療法ジャーナル：特集：刑務所から地域で支える更生保護へーいま作業療法士に求められていること．55巻2号		202102	三輪書店
塙の中の事情：刑務所で何が起きているか 平凡社新書941	清田浩司	202005	平凡社
作業療法ジャーナル：特集：刑務所等の矯正施設における作業療法．54巻5号		202005	三輪書店
刑務所しか居場所がない人たち：学校では教えてくれない、障害と犯罪の話	山本讓司 [著]	201805	大月書店
刑事政策におけるソーシャルワークの有効性：高齢者犯罪への対応に関する日独比較研究	鷲野明美	202003	中央経済社
刑の一部執行猶予（改訂増補版）：犯罪者の改善更生と再犯防止	太田達也	201808	慶應義塾大学出版会
仮釈放の理論：矯正・保護の連携と再犯防止	太田達也	201712	慶應義塾大学出版会
続・摂食障害という生き方 医療刑務所から見えてくるもの	瀧井正人	201612	中外医学社
新版 Q&A 少年非行を知るための基礎知識：親・教師・公認心理師のためのガイドブック	村尾泰弘	202003	明石書店
近代日本の少年非行史：「不良少年」観に関する歴史社会学的研究	作田誠一郎	201802	学文社
非行：彷徨する若者、生の再構築に向けて シリーズこころとからだの処方箋 11	上里一郎【監修】， 影山任佐【編】	200706	ゆまに書房
虐待と非行臨床	橋本和明	200408	創元社
監獄のなかの子どもたち：児童福祉史としての特別幼年監、感化教育、そして「携帯乳児」	倉持史朗	201612	六花出版
監獄行政官僚と明治日本：小河滋次郎研究	小野修三	201202	慶應義塾大学出版会
ニッポン監獄事情：塙の向うの閉じられた世界 平凡社新書 151	佐藤友之	200208	平凡社
ケースで学ぶ犯罪心理学	越智啓太	201309	北大路書房
犯罪と市民の心理学：犯罪リスクに社会はどうかかわるか	小俣謙二，島田貴仁 【編】	201105	北大路書房
犯罪と犯罪者の精神医学 司法精神医学 3	松下正明【総編集】，山内俊雄，山上皓	200512	中山書店

書籍名	著者名	出版年月	出版社
犯罪心理学 朝倉心理学講座 18	海保博之【監修】， 越智啓太【編】	200510	朝倉書店
犯罪からの社会復帰を問いなおす：地域共生社会におけるソーシャルワークのかたち	掛川直之	202008	旬報社
ケースで学ぶ 司法犯罪心理学：発達・福祉・コミュニティの視点から	熊上崇	202006	明石書店
司法・犯罪心理学 シリーズ心理学と仕事 16	太田信夫【監修】， 桐生正幸【編】	201903	北大路書房
テキスト 司法・犯罪心理学	越智啓太，桐生正幸 【編著】	201707	北大路書房
犯罪心理学のための統計学：犯人のココロをさぐる 心理学のための統計学 9	松田いづみ，荘島宏 二郎	201503	誠信書房
犯罪報道におけるジェンダー問題に関する研究：ジェンダーとメディアの視点から	四方由美	201410	学文社
感情や行動をコントロールできない子どもの理解と支援：児童自立支援施設の実践モデル	大原天青	201910	金子書房
犯罪学入門：ガバナンス・社会安全政策のアプローチ	小林良樹	201907	慶應義塾大学出版会
虐待された少年はなぜ、事件を起こしたのか 平凡社新書 911	石井光太	201905	平凡社
内観療法入門：日本的自己探求の世界 創元アーカイブス	三木善彦	201905	創元社